建武の新政，南北朝時代，室町幕府

ポイント1 建武の新政と南北朝時代

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

資料1 後醍醐天皇

① 建武の新政

1333年に鎌倉幕府を倒した＿後醍醐＿天皇は

天皇中心の新しい政治を始め，

1334年に元号を建武と改める（＿建武の新政＿）

院・摂関・幕府を否定し，独裁政治を行う

↓

「二条河原落書」に見られるような混乱が起きる

↓

公家重視の政治に不満な武士たちを集め，

後醍醐天皇を倒すために＿足利尊氏＿が挙兵

② 南北朝時代

＿南北朝の争乱＿：＿足利尊氏＿が兵を挙げ，

1336年に後醍醐天皇を京都から追い出す

↓

北朝	足利尊氏が＿京都＿に幕府を開き， 新たに光明天皇を立てる
南朝	後醍醐天皇が＿吉野＿（奈良県）に逃れる

二つの朝廷の争いが続いた約60年間を＿南北朝＿時代という

ポイント2　室町幕府の成立

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 足利幕府（のち室町幕府）の成立

1338年に足利尊氏が北朝から＿**征夷大将軍**＿に任命される

1378年に3代将軍足利義満が室町に「花の御所」と呼ばれる将軍邸を建てる（室町幕府）

② 守護の成長

幕府が守護に軍事・警察権などの強い権限を与える

↓

権限を拡大した守護は成長して一国を支配する＿**守護大名**＿となる

資料2 足利義満

③ 南北朝の統一

1392年に3代将軍＿**足利義満**＿が南北朝を統一して争乱を終わらせる

④ 室町幕府の仕組み

有力守護大名の連合政権

京都で将軍を補佐する＿**管領**＿には，細川氏・斯波氏・畠山氏が交代で就任した（三管領）

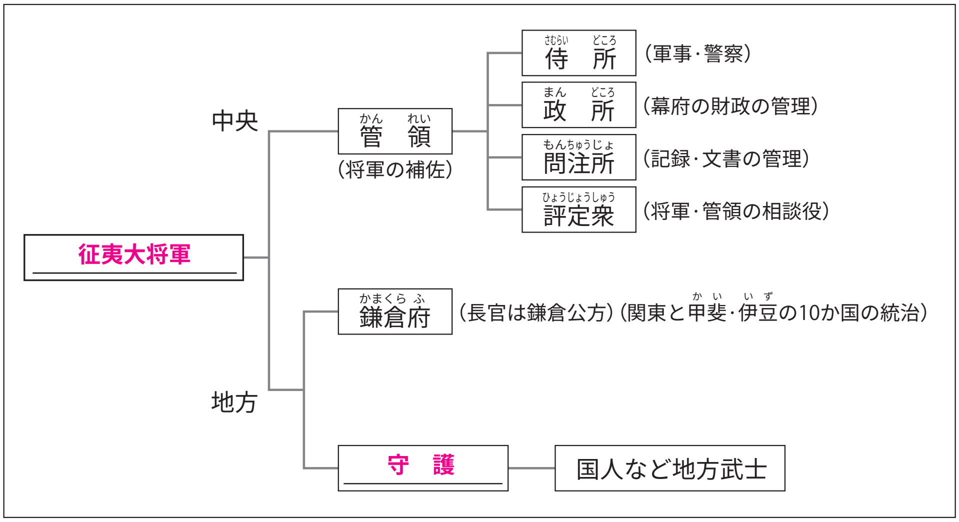
侍所の長官には山名氏ら四氏が交代で就任した（四職）

鎌倉には＿**鎌倉府**＿を置き，鎌倉公方足利氏を関東管領上杉氏が補佐した

しかし，次第に守護大名や大寺社などは将軍の統制に従わなくなり，

幕府の支配は不安定になる

資料3 室町幕府の組織



確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 後醍醐天皇が行った天皇中心の政治を何というか。　建武の新政

(2) 1336年に足利尊氏が挙兵し京都に新しい天皇を立てると，後醍醐天皇は現在の奈良県のどこに逃れたか。　吉野

(3) 二つの朝廷の争いが続いた約60年間を何時代というか。　南北朝時代

(4) 幕府から軍事・警察などの強い権限を与えられ，成長した守護を何というか。　守護大名

(5) 室町幕府で将軍を補佐した役職を何というか。　管領